

花巻市 博物館だより

HANAMAKI
CITY MUSEUM



No. 72

2024.4



花巻市博物館HP



Facebook



Instagram

目次

- ▶ P1開館20周年 ▶ P2-3年間行事予定、講座・体験学習メニュー ▶ P4-5テーマ展「多田等観」
- ▶ P6活動レポート ▶ P7館長コラム・インフォメーション ▶ P8花博コレクション



花巻市博物館は花巻地方の歴史・文化に関する資料を収集・調査・研究・保管し、展示しています。故郷の特色ある伝統文化を継承しながら、親しみ理解する生涯学習の場として、平成16年4月24日に開館し、今年開館20周年を迎えます。

様々な展覧会や各種講座、体験学習を通して、昨年度までに約47万人を超える多くの方にお越しいただきました。

花巻の風土と歴史をたどる展示が、豊かな人間性をさらに発展させる一助となれるよう、これからも創意工夫を重ねてまいります。

館長 コラム

干支神社巡り

今年は辰年。新春のテレビ「世界ふしぎ発見」を見ていたら、干支神社巡りなる企画をやっていた。こういうことには乗りやすい性格のため、早速遠野市小友町にある巖龍神社に出かけた。ここは、国道107号線から旧小友の宿場町の方に向かってすぐの場所にあり、国道沿いにある産直からも見ることができる。神社の背後にある巨大な不動岩の中央には、縦にうねったように岩石の貫入があり、これが天に昇る龍のようにみえる。それだけではなく、この地が二河川の合流点にあることも神社の成り立ちに関係しているであろう。

やはり、龍と水は切っても切り離せない。花巻市内でも湯口の宝龍大権現、湯本の法龍大権現など「龍」の字がつく神社があるが、これらも水の恵に感謝して建立されたものである。

水の神様といわれる瀬織津姫も龍神と深く関係しているとされる。ただ、瀬織津姫は記紀には登場しない神様であり、神道の祭祀などで唱えられる大祓詞（おはらえのこ

とば）にのみ登場する。大祓詞では、「早川の瀬に坐す瀬織津比賣と云ふ神」とあり、川の水の神様として、すべての罪を海に流してくれるという。また、伊勢神宮の内宮にも祀られているとされる。内宮の荒祭宮は、正宮に準ずる第一別宮に位し、正宮に祀られている天照大御神の「荒御魂（あらみたま）」といわれているが、伊勢神宮では祭神の名を明らかにしていないことから、この神を瀬織津姫だと唱える人たちがいるのである。

謎の多い瀬織津姫は、全国に「瀬織津姫マニア」がいる。最近では、新海誠監督の大ヒットアニメ「君の名は。」のモデルが、瀬織津姫ではないかと話題になったこともある。

人気のある瀬織津姫であるが、市内でも祭神とする神社は多い。古来から水の恵みをもたらすとされた霊山・早池峰山の祭神も瀬織津姫（瀬織津比売）であり、早池峰神社（大迫）で祀られている。他にも、田中神社（大迫）、金谷神社（湯本）、弘淵神社（石鳥谷）、大澤滝神社（東和）、滝ノ澤神社（東和）などがある。いずれの神社も湧水や滝、川などの近くにあり、水に関する伝説・伝承を伝えている。

今年の御利益を得たい方は、どうぞ干支関連神社巡りをして楽しんで頂きたい。

令和6年4月～7月の行事予定

【企画展示室】

●テーマ展「花博コレクション」

「斎藤宗次郎展」

会 期：～5月6日（月・振）

●テーマ展「多田等観 一遙かなるチベット」

会 期：5月25日（土）～7月7日（日）

●特別展

「アニメージュとジブリ展 花巻市博物館展」

会 期：7月20日（土）～9月23日（月・振）

【ワークショップ】

◆P3のワークショップメニューをご覧ください。

【講 座】

◆館長講座－1「早池峰信仰と嶽妙泉寺」

日 時：6月23日（日）13:30～15:00

定 員：30名 ※要申込